



平成 21 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ハークスレイ
代 表 者 名 代表取締役会長 青木達也
(コード番号 7561 東証・大証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 佐子弘和
(TEL. 06-6376-8088)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 10 月 13 日、連結子会社である TRN コーポレーション株式会社が、平成 22 年 2 月期（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）の業績予想を修正いたしましたので、同社の開示資料を添付のうえ、お知らせいたします。

なお、本件による当社連結業績への影響は現在精査中ですので、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上

平成21年10月13日

各位

上場会社名 TRNコーポレーション株式会社
 代表者 代表取締役社長 松崎 裕治
 (コード番号 3351)
 問合せ先責任者 取締役 経営企画部長 小島 正也
 (TEL 03-5774-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,400	251	110	60	818.63
今回発表予想(B)	17,087	219	114	196	2,680.20
増減額(B-A)	1,687	△31	4	136	
増減率(%)	11.0	△12.4	3.9	227.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	17,611	△219	△356	△1,503	△20,508.69

平成22年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	367	165	15	8	109.15
今回発表予想(B)	306	122	197	204	2,795.82
増減額(B-A)	△61	△42	182	196	
増減率(%)	△16.6	△25.8	1,215.3	2,461.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	406	190	40	△976	△13,138.37

修正の理由

1. 連結業績修正の理由

・第2四半期連結累計期間(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

当社グループが属する外食産業におきましては、景気低迷に伴う雇用や所得の先行き不安による生活防衛意識の高まりにより、当第2四半期連結累計期間においても、お客さまの消費活動の冷え込みは依然として続いており、当社グループにとって大変厳しい経営環境となりました。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間におきましては、業務委託型店舗の営業強化や直営店舗の事業改革を行うとともに、既に全額減損処理を行っていた投資有価証券を売却したことによる投資有価証券売却益102百万円および新株予約権の失権による戻入益29百万円を計上いたしました。以上の結果、売上高、四半期純利益において前回発表を上回る見込みとなりました。

2. 個別業績修正の理由

・第2四半期累計期間(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

個別業績における売上高につきましては、子会社からの配当を見送ったため前回発表を下回る見込みとなりました。また、経常利益および四半期純利益については当初予定していた借入れを実施しなかったことによりその調達費用が発生しなかったこと、ならびに、営業投資有価証券の運用益を計上したこと、および、これらと同時に役員報酬の見直しや支払手数料等の削減など販管費圧縮に努めたこと等から、いずれも前回発表を上回る見込みとなりました。

3. 通期(平成21年3月1日～平成22年2月28日)業績予想について

通期の業績予想につきましては、今後も引き続き経営環境等が不透明な状況で推移すると思われるため、平成21年4月24日および平成21年7月14日に公表の通りであり、今回の修正はありません。

※上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。尚、予想数値に修正が必要になった場合は、判明次第速やかに開示させていただきます。

以上